



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月1日

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社
コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉井 敏磨

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 西川 伸起

TEL 03-3283-5041

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

平成29年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	302,943	13.1	30,267	57.1	42,008	70.3	35,453	90.9
29年3月期第2四半期	267,935	△10.8	19,269	25.7	24,668	—	18,571	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 40,680百万円 (762.1%) 29年3月期第2四半期 4,718百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	164.28	—
29年3月期第2四半期	85.55	—

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。
※平成29年3月期の対前年同期比増減率(経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び包括利益)は遡及修正が行われたため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年3月期第2四半期	770,104		506,865		59.3
29年3月期	738,188		473,370		57.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 456,972百万円 29年3月期 424,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	22.00	—
30年3月期	—	24.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期の年間配当金は、当該株式併合の影響を考慮し、合計は「-」として記載しております。(当該株式併合を踏まえて換算した場合、平成29年3月期の1株当たり年間配当金の合計は38円)

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	610,000	9.6	52,000	18.8	72,000	15.3	56,000	16.6	260.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	241,739,199 株	29年3月期	241,739,199 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	25,925,545 株	29年3月期	25,923,628 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	215,814,659 株	29年3月期2Q	217,070,925 株

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の詳細は、P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成29年11月6日(月)に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会にて使用する決算補足説明資料は、開催同日にTDnetにて開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	14
3. その他	15
平成30年3月期第2四半期決算概要	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）における世界経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、米国の政策動向や世界的な地政学リスクの高まりなどの懸念材料もあり、先行きについては不透明な状況が続きました。国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善が継続するなど、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの売上高は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量が増加したことに加え、メタノールの市況上昇や円安もあり、増収となりました。

営業利益は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量増加に加え、高純度イソフタル酸、メタノール誘導品の市況上昇や円安もあり、増益となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことに加え、為替差損益の改善や海外メタノール生産会社に係る持分法利益が増加したこともあり、増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増加したことなどにより、増益となりました。

以上の結果、売上高3,029億円（前年同期比350億円増（13.1%増））、営業利益302億円（前年同期比109億円増（57.1%増））、持分法利益104億円（前年同期比29億円増（38.7%増））、経常利益420億円（前年同期比173億円増（70.3%増））、親会社株主に帰属する四半期純利益354億円（前年同期比168億円増（90.9%増））となり、第2四半期連結累計期間として、売上高および各利益段階で過去最高値を更新いたしました。

事業セグメント別の業績

[天然ガス系化学品事業]

メタノールは、市況が低い水準であった前年同期に比べ回復し、増収となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、原料価格の上昇がありましたが、ネオペンチルグリコールやMMA系製品の市況が上昇したことなどから、増益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油販売価格の上昇により、前年同期をやや上回る増益となりました。

以上の結果、売上高752億円（前年同期比97億円増（15.0%増））、営業利益22億円（前年同期比18億円増（472.8%増））となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法利益を66億円計上した結果、経常利益は86億円（前年同期比46億円増（118.5%増））となりました。

[芳香族化学品事業]

特殊芳香族化学品は、メタキシレンジアミンや芳香族アルデヒドの販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

汎用芳香族化学品は、新興国を中心にPETボトル向けの需要が増加している高純度イソフタル酸の市況が上昇したことに加え、休止していたメタキシレン生産装置1系列の再稼働による販売数量の増加もあり、増収増益となりました。

発泡プラスチック事業は、販売数量の増加や原材料価格上昇に伴う製品価格改定により売上高は増加したものの、原燃料価格の上昇などにより前年同期並みの増益となりました。

以上の結果、売上高1,046億円（前年同期比102億円増（10.8%増））、営業利益142億円（前年同期比51億円増（57.4%増））、経常利益138億円（前年同期比53億円増（62.2%増））となりました。

[機能化学品事業]

無機化学品は、半導体市場の拡大に伴い、半導体向け薬液の販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

エンジニアリングプラスチックは、ポリカーボネート、ポリアセタールおよびポリカーボネートシート・フィルムの販売数量が増加したことに加え、中国を中心に堅調な需要が続くポリカーボネートの市況上昇もあり、増収増益となりました。

以上の結果、売上高975億円（前年同期比147億円増（17.8%増））、営業利益138億円（前年同期比41億円増（43.2%増））となりました。また、エンジニアリングプラスチック関連会社を中心とする持分法利益を32億円計上した結果、経常利益は176億円（前年同期比61億円増（54.1%増））となりました。

〔特殊機能材事業〕

電子材料は、日本サーキット工業㈱が前期9月末に解散したことにより売上高は前年同期並みとなりましたが、主力の半導体パッケージ向けBT材料の販売数量がメモリー向けを中心に堅調に推移し、増益となりました。

「エージェレス®」等の脱酸素剤は、輸出を中心に販売数量は増加しましたが、損益は前年同期をやや下回りました。

以上の結果、売上高252億円（前年同期比3億円増（1.5%増））、営業利益24億円（前年同期比3億円増（17.9%増））となりました。また、持分法利益を5億円計上した結果、経常利益は33億円（前年同期比6億円増（24.0%増））となりました。

〔その他の事業〕

その他の事業の売上高は2億円（前年同期比0億円減（32.5%減））、営業利益は1億円（前年同期比0億円増（40.0%増））、経常利益は0億円（前年同期比0億円増（1.0%増））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて319億円増加の7,701億円となりました。

流動資産は、297億円増加の3,564億円となりました。増加の要因は、受取手形及び売掛金の増加などです。

固定資産は、21億円増加の4,136億円となりました。増加の要因は、有形固定資産の増加などです。

負債は、前連結会計年度末に比べて15億円減少の2,632億円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより77億円増加しました。固定負債は、長期借入金が増加したことなどにより93億円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて334億円増加の5,068億円となりました。増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことなどです。その結果、自己資本比率は59.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期累計の連結業績について、決算数値が確定した結果、平成29年8月2日に公表した業績予想との差異が生じました。これは、機能化学品や芳香族化学品を中心に販売数量や販売価格が好調に推移したことなどによります。

連結業績

平成30年3月期 第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	290,000	24,000	33,000	26,000	120 47
実績 (B)	302,943	30,267	42,008	35,453	164 28
増減額 (B-A)	12,943	6,267	9,008	9,453	—
増減率 (%)	4.5	26.1	27.3	36.4	—

(通期業績予想の修正)

平成30年3月期の個別および連結業績予想については、上期業績が上振れたことに加え、下期業績もエンジニアリングプラスチックスを中心に前回予想を上回る見通しであることから、前回予想を上回る見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル110円(前回予想と同じ)、1ユーロ130円(前回予想より5円の円安)としております。

連結業績予想の修正

平成30年3月期 通期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	580,000	44,000	59,000	46,000	213 15
今回発表予想(B)	610,000	52,000	72,000	56,000	260 61
増減額(B-A)	30,000	8,000	13,000	10,000	—
増減率(%)	5.2	18.2	22.0	21.7	—
(参考)前期実績 (平成29年3月期通期)	556,480	43,762	62,430	48,013	221 83

個別業績予想の修正

平成30年3月期 通期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	330,000	20,000	42,000	38,000	176 08
今回発表予想(B)	350,000	25,000	48,000	42,000	195 46
増減額(B-A)	20,000	5,000	6,000	4,000	—
増減率(%)	6.1	25.0	14.3	10.5	—
(参考)前期実績 (平成29年3月期通期)	299,234	17,583	31,409	27,996	129 35

(剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正)

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことについて決議いたしました。また、平成29年5月10日に発表した期末配当予想について、下記のとおり修正いたします。

修正の理由

平成30年3月期第2四半期累計の業績が前回発表予想値を上回ったことや、平成30年3月期の連結業績予想の修正内容を勘案した結果、中間配当を直近の配当予想から1株当たり2円増配し、1株当たり24円とすることとしました。また、期末配当予想についても、直近の配当予想から1株当たり2円増配し、1株当たり24円とすることとしました。この結果、年間配当予想(中間配当1株当たり24円を含む)は、1株当たり48円となります。

中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月10日公表)	前期実績 (平成29年3月期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	24円00銭	22円00銭	8円00銭
配当金総額	5,179百万円	—	3,453百万円
効力発生日	平成29年12月6日	—	平成28年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前期実績(平成29年3月期)については、当該株式併合前の1株当たり配当金を表記しております。

期末配当予想の修正

	1株当たり配当金					
	第2四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
前回発表予想 (平成29年5月10日公表)	22	00	22	00	44	00
今回発表予想			24	00	48	00
当期実績	24	00				
前期実績(平成29年3月期)	※ 8	00	※ 22	00	※ —	

※ 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前期実績(平成29年3月期)については、第2四半期末配当を当該株式併合前の1株当たり配当金、期末配当を当該株式併合後の1株当たり配当金、合計を「—」として表記しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,017	80,017
受取手形及び売掛金	138,410	158,888
有価証券	139	183
商品及び製品	51,671	57,637
仕掛品	10,652	11,029
原材料及び貯蔵品	32,306	31,725
その他	19,544	18,221
貸倒引当金	△1,067	△1,242
流動資産合計	326,674	356,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,594	80,746
機械装置及び運搬具(純額)	81,147	79,919
その他(純額)	57,315	58,412
有形固定資産合計	218,057	219,079
無形固定資産		
のれん	4,258	4,124
その他	4,111	4,377
無形固定資産合計	8,370	8,501
投資その他の資産		
投資有価証券	175,461	176,293
その他	10,307	10,382
貸倒引当金	△683	△613
投資その他の資産合計	185,085	186,062
固定資産合計	411,513	413,643
資産合計	738,188	770,104

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,506	83,567
短期借入金	74,669	70,034
未払法人税等	3,394	3,342
引当金	6,108	5,872
資産除去債務	98	47
その他	35,649	33,287
流動負債合計	188,426	196,153
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	33,495	24,419
引当金	1,913	1,723
退職給付に係る負債	5,936	6,497
資産除去債務	3,832	3,875
その他	21,212	20,569
固定負債合計	76,391	67,085
負債合計	264,817	263,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,602	34,946
利益剰余金	357,245	387,951
自己株式	△21,829	△21,834
株主資本合計	412,989	443,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,101	18,619
繰延ヘッジ損益	△0	△3
土地再評価差額金	222	222
為替換算調整勘定	△6,249	△4,514
退職給付に係る調整累計額	△351	△385
その他の包括利益累計額合計	11,722	13,938
非支配株主持分	48,658	49,892
純資産合計	473,370	506,865
負債純資産合計	738,188	770,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	267,935	302,943
売上原価	205,896	227,300
売上総利益	62,039	75,643
販売費及び一般管理費	42,769	45,375
営業利益	19,269	30,267
営業外収益		
受取利息	201	201
受取配当金	1,228	1,425
持分法による投資利益	7,569	10,499
その他	1,211	2,348
営業外収益合計	10,211	14,475
営業外費用		
支払利息	734	527
為替差損	1,801	—
出向者労務費差額負担	826	751
賃貸費用	240	551
その他	1,210	903
営業外費用合計	4,813	2,734
経常利益	24,668	42,008
特別利益		
投資有価証券売却益	—	893
受取補償金	201	—
特別利益合計	201	893
特別損失		
投資有価証券評価損	—	356
固定資産処分損	—	154
関係会社整理損	135	—
投資有価証券売却損	127	—
特別損失合計	263	511
税金等調整前四半期純利益	24,605	42,391
法人税等	3,189	4,154
四半期純利益	21,416	38,237
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,844	2,783
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,571	35,453

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	21,416	38,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	931	552
繰延ヘッジ損益	7	△3
為替換算調整勘定	△10,983	1,388
退職給付に係る調整額	148	△72
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,802	577
その他の包括利益合計	△16,697	2,443
四半期包括利益	4,718	40,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,956	37,669
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,238	3,011

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	24,605	42,391
減価償却費	12,296	13,157
のれん償却額	137	138
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6	129
固定資産処分損益(△は益)	289	526
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△479	177
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△245	△77
受取利息及び受取配当金	△1,430	△1,627
支払利息	734	527
持分法による投資損益(△は益)	△7,569	△10,499
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	107	△1,047
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	197	379
受取保険金	△58	△0
関係会社整理損	135	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,611	△20,261
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,131	△5,414
仕入債務の増減額(△は減少)	1,273	14,175
未払消費税等の増減額(△は減少)	△210	1,747
その他	△777	△1,435
小計	39,757	32,985
利息及び配当金の受取額	1,459	1,608
持分法適用会社からの配当金の受取額	7,359	10,990
利息の支払額	△721	△503
法人税等の支払額	△1,704	△3,161
保険金の受取額	58	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,208	41,919

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△14,335	△17,110
固定資産の売却による収入	259	165
投資有価証券の取得による支出	△1,916	△978
投資有価証券の売却による収入	26	2,389
貸付けによる支出	△27	△388
貸付金の回収による収入	1,534	287
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△313	—
その他	△776	△1,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,549	△16,725
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△17,655	△9,596
長期借入れによる収入	1,272	4,110
長期借入金の返済による支出	△10,856	△8,435
自己株式の取得による支出	△6,256	△5
配当金の支払額	△3,533	△4,747
非支配株主への配当金の支払額	△949	△951
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,481
その他	△101	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,080	△21,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,206	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,628	4,065
現金及び現金同等物の期首残高	75,828	67,177
現金及び現金同等物の四半期末残高	63,200	71,242

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

関連会社の日本・サウジアラビアメタノール(株) (以下、同社) に対する持分法適用に際して、同社の在外関連会社であるSAUDI METHANOL COMPANY (サウジアラビア王国法人) に対する投資について持分法を適用して認識した損益を同社の損益に含めて計算しておりますが、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成されたSAUDI METHANOL COMPANYの財務諸表を基礎としております。また、在外関連会社の台豊印刷電路工業股份有限公司(台湾法人)に対する持分法適用において、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成された財務諸表を基礎としております。

当該取扱いは遡及適用され、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ55百万円増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は3,392百万円減少しております。

(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	65,486	94,422	82,850	24,875	300	—	267,935
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,629	1,110	708	0	26	△6,475	—
計	70,116	95,532	83,559	24,876	326	△6,475	267,935
セグメント損益 (経常損益)	3,962	8,538	11,428	2,734	90	△2,085	24,668

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△2,085百万円は、セグメント間取引消去71百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,157百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

II. 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	75,285	104,659	97,557	25,239	202	—	302,943
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,130	1,552	432	19	81	△8,217	—
計	81,415	106,211	97,989	25,258	284	△8,217	302,943
セグメント損益 (経常損益)	8,658	13,852	17,606	3,391	91	△1,592	42,008

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△1,592百万円は、セグメント間取引消去120百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,712百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」に記載のとおり、一部の在外関連会社等は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。当該取扱いは遡及適用され、前年同期については遡及適用後のセグメント情報となっております。

当該取扱いに伴い、前第2四半期連結累計期間は、遡及適用を行う前と比べて、「天然ガス系化学品事業」のセグメント損益が55百万円増加しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の消却)

当社は、平成29年11月1日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき自己株式を取得すること、及び会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議いたしました。

(1) 自己株式の取得及び消却を行う理由

株主還元の充実、資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

(2) 自己株式の取得の内容

①取得する株式の種類

当社普通株式

②取得する株式の数

2,500,000株(上限)

③株式の取得価額の総額

7,000百万円(上限)

④取得する期間

平成29年11月2日から平成30年1月19日まで

⑤取得の方法

市場買付

(3) 自己株式の消却の内容

①消却する株式の種類

当社普通株式

②消却する株式の数

10,000,000株

③消却後の発行済株式総数

231,739,199株

④消却予定日

平成29年11月15日

3. その他

平成30年3月期第2四半期 決算概要

①連結経営成績

(単位:億円)

	平成29年3月期 第2四半期累計	平成30年3月期 第2四半期累計	増減額		平成29年3月期 通期実績	平成30年3月期 通期予想
			増減額	増減率		
売上高	2,679	3,029	350	13.1%	5,564	6,100
天然ガス系化学品事業	701	814	112	16.1%	1,535	1,668
芳香族化学品事業	955	1,062	106	11.2%	1,944	2,167
機能化学品事業	835	979	144	17.3%	1,722	1,925
特殊機能材事業	248	252	3	1.5%	502	497
その他の事業及び調整額	△ 61	△ 79	△ 17	—	△ 139	△ 158
営業利益	192	302	109	57.1%	437	520
天然ガス系化学品事業	3	22	18	472.8%	25	46
芳香族化学品事業	90	142	51	57.4%	183	236
機能化学品事業	96	138	41	43.2%	216	247
特殊機能材事業	20	24	3	17.9%	48	36
その他の事業及び調整額	△ 19	△ 24	△ 5	—	△ 36	△ 47
営業外損益	53	117	63	117.5%	186	200
経常利益	246	420	173	70.3%	624	720
天然ガス系化学品事業	39	86	46	118.5%	143	159
芳香族化学品事業	85	138	53	62.2%	175	226
機能化学品事業	114	176	61	54.1%	268	312
特殊機能材事業	27	33	6	24.0%	61	51
その他の事業及び調整額	△ 19	△ 15	4	—	△ 24	△ 29
特別損益	△ 0	3	4	—	△ 13	△ 20
税金等調整前四半期(当期)純利益	246	423	177	72.3%	610	700
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	185	354	168	90.9%	480	560
1株当たり四半期(当期)純利益	85.55円	164.28円	78.73円		221.83円	260.61円

※1 平成30年3月期第2四半期連結範囲 連結子会社 71社 持分法適用会社 16社

※2 平成29年3月期の1株当たり四半期(当期)純利益は、株式併合の影響を考慮しております。詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。

営業外損益項目

持分法による投資損益	75	104	29
金融収支	6	11	4
為替差損益	△ 18	7	25
その他	△ 10	△ 5	4
営業外損益合計	53	117	63

	211	200
	8	
	△ 12	—
	△ 21	
	186	200

特別損益項目

投資有価証券売却益	—	8	8
受取補償金	2	—	△ 2
特別利益その他	—	—	—
投資有価証券評価損	—	△ 3	△ 3
固定資産処分損	—	△ 1	△ 1
関係会社整理損	△ 1	—	1
投資有価証券売却損	△ 1	—	1
特別損失その他	—	—	—
特別損益合計	△ 0	3	4

	7	
	2	
	15	
	—	
	△ 1	
	△ 6	
	△ 1	
	△ 29	
	△ 13	△ 20

②連結財政状態

(単位:億円)

	平成29年3月期末	平成30年3月期 第2四半期末	増減額
流動資産	3,266	3,564	297
有形・無形固定資産	2,264	2,275	11
投資その他の資産	1,850	1,860	9
資産合計	7,381	7,701	319
有利子負債	1,187	1,049	△137
その他負債	1,461	1,582	121
負債合計	2,648	2,632	△15
株主資本	4,129	4,430	300
その他の包括利益累計額	117	139	22
非支配株主持分	486	498	12
純資産合計	4,733	5,068	334
負債純資産合計	7,381	7,701	319

③連結キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	平成29年3月期 第2四半期累計	平成30年3月期 第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	462	419	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155	△167	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△380	△211	169
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	0	52
現金及び現金同等物の増減額	△126	40	166
現金及び現金同等物の期首残高	758	671	△86
現金及び現金同等物の期末残高	632	712	80

④各種指標推移(連結)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 実績	平成30年3月期 予想
設備投資額(億円)	254	222	305	350	420
(うち第2四半期累計)	138	103	149	137	139
減価償却費(億円)	235	237	267	256	270
(うち第2四半期累計)	114	115	131	122	131
研究開発費(億円)	161	168	189	192	200
(うち第2四半期累計)	80	80	92	96	95
人員(人)	5,445	8,254	8,176	8,034	8,150
ROA(総資産経常利益率)	4.8%	5.8%	5.9%	8.4%	9.5%
ROE(自己資本利益率)	5.0%	12.6%	9.0%	11.9%	12.6%
1株当たり配当額	12.0円	14.0円	16.0円	—	48.0円
(うち第2四半期末)	6.0円	7.0円	8.0円	8.0円	24.0円
平均為替レート	4~9月 99円/ドル 4~3月 100円/ドル	4~9月 103円/ドル 4~3月 110円/ドル	4~9月 122円/ドル 4~3月 120円/ドル	4~9月 105円/ドル 4~3月 108円/ドル	4~9月 111円/ドル 4~3月 111円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~6月 375ドル/MT 7~12月 449ドル/MT	1~6月 432ドル/MT 7~12月 358ドル/MT	4~9月 301ドル/MT 10~3月 230ドル/MT	4~9月 230ドル/MT 10~3月 327ドル/MT	4~9月 296ドル/MT 10~3月 305ドル/MT

※平成29年3月期において株式併合を実施しているため、同期間の年間配当額は「—」として記載しております。

詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。